

日本神経内分泌学会 評議員会・総会 議事録

日 時：2018年10月27日（土）13：00～13：30

場 所：日本医科大学千駄木キャンパス 教育棟2階 講堂（第1会場）

【議題】

1. 役員改選の件 [審議/報告事項]
2. 2017年度庶務報告 [報告事項]
3. 2017年度決算、2018年度見込、2019年度予算案の件 [審議事項]
4. 定款改正の件：賛助会員の権利について [審議事項]
5. 2018年度名誉会員、功労評議員、評議員再任、新評議員の件 [審議事項]
6. 2018年度特別功労賞、学会賞、川上賞、若手研究助成金、若手研究奨励賞(YIA)、臨床神経内分泌優秀賞について [審議/報告事項]
7. 第46/47回（2019/2020年度）学術集会会長の件 [審議事項]
8. 第46回（2019年度）学術集会の準備状況 [報告事項]
9. その他 [報告事項]
 - 1) ICN2018の報告、2) 脳科連評議員会の報告、3) e-Newsletter (No.25) 発刊に向けた予告、4) その他

評議員会・総会の開会にあたって中里 雅光 理事長より出席人数の確認があり、定款第21条及び第26条の定足数（評議員会60名、総会142名）を満たす出席者（評議員会66名、総会172名、委任状を含む）があることから、本評議員会・総会は成立する旨の報告があった。

引き続き定款24条により、議長に小澤 一史 学術集会会長（庶務常務理事）が選出され、小澤会長の司会により議事が進められた。

1. 役員改選、新体制の理事役職等の件 [審議/報告事項]

1-1. 役員改選の件 [審議事項]

中里理事長より、2018年1月の理事選挙において次期の選挙選任理事候補者12名が選出されたこと、4月理事会において次期理事長として上田陽一 副理事長が選出され、同次期理事長により、理事長推薦理事候補者3名、理事長推薦監事候補者2名が選抜されたこと、が報告され、以下の役員選任が満場一致で承認された。

- ✓ 選挙選出理事12名：有馬 寛、井樋 慶一、岩崎 泰正、上田 陽一、沖 隆、尾仲 達史、小澤 一史、東村 博子、中里 雅光、西 真弓、高野 幸路、高橋 裕
- ✓ 理事長推薦理事3名：大塚 文男、鈴木 眞理、松野 彰
- ✓ 理事長推薦監事2名：高橋 明義、箕越 靖彦

併せて、中里理事長より、河田 光博、島津 章の両理事、汾陽 光盛 監事、山口 秀樹 幹事の総会日での退任が報告された。

1-2. 新体制の理事役職等の件 [報告事項]

上田副理事長（次期理事長）より、ご挨拶に続き、小澤 一史 常務理事の次期副理事長への就任並びに松田 賢一 評議員の次期幹事への就任、さらに、次期理事候補者の庶務・会計・学術/次世代育成・国際/広報・将来計画/関連領域の各会務への割り当てと各担当会務を代表する常務理事の就任が報告された。

上田 陽一	理事長	産業医科大学医学部第1生理学
小澤 一史	副理事長 兼 常務理事 (庶務)	日本医科大学大学院医学研究科
尾仲 達史	理事 (庶務)	自治医科大学医学部生理学講座
松野 彰	理事 (庶務)	帝京大学医学部脳神経外科
有馬 寛	常務理事 (会計)	名古屋大学大学院医学系研究科
大塚 文男	理事 (会計)	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
高橋 裕	常務理事 (学術・次世代育成)	神戸大学大学院医学研究科
中里 雅光	理事 (学術・次世代育成)	宮崎大学医学部内科学講座
鈴木 眞理	理事 (学術・次世代育成)	政策研究大学院大学保健管理C
西 真弓	常務理事 (国際・広報)	奈良県立医科大学医学部医学科
高野 幸路	理事 (国際・広報)	北里大学医学部内分泌代謝内科学
岩崎 泰正	理事 (国際・広報)	高知大学教育研究部医療学系
沖 隆	常務理事 (将来計画・関連領域)	浜松医科大学医学部地域家庭医療学
井樋 慶一	理事 (将来計画・関連領域)	東北大学大学院情報科学研究科
東村 博子	理事 (将来計画・関連領域)	名古屋大学大学院生命農学研究科
高橋 明義	監事	北里大学海洋生命科学部
箕越 靖彦	監事	生理学研究所生殖・内分泌系発達機構研究部門
松田 賢一	幹事	京都府立医科大学大学院医学研究科

2. 2017 年度庶務報告 [報告事項]

小澤会長 (庶務常務理事) より、2017 年度の庶務報告として、会員の異動状況、第 44 回学術集会 (10 月 21～22 日：相模原市)、評議員会・総会 (同 21 日：相模原市)、春秋理事会 (4 月 21 日：京都市、10 月 20 日：相模原市) 並びに会誌の発行 (e-Newsletter 2017 年 12 月 21 日、No. 23 Web 発行) が報告された。会員数については漸減の傾向にあることから、新会員獲得に向けた対策を考えていくと述べられた。

3. 2017 年度決算、2018 年度見込、2019 年度予算案の件 [審議事項]

3-1. 2017 年度決算 [審議事項]

有馬会計常務理事より、2017 年度収入に関して、正会員会費収入は新会員を含む一般会員数の減少に伴い予算額を少々下回ったこと、賛助会員会費収入は前年度会費未納分を含む入金があったこと、学術集會会会長校よりの繰越金納入 (本収入は納税充当引当金として事務局にて別途積立) により当期収入が予算を約 112 万円上回ったことが報告された。

同常務理事より、支出においては、学術集会費 (若手研究奨励賞、トラベル grant) や管理費 (旅費交通費、通信運搬費、国際学会分担金、予備費) の減少、管理費 (印刷製本費、寄付金) の増加の結果として、当期支出が予算を約 29 万円下回ったこと、その結果として、約 122 万円の黒字決算となったことが報告された。

以上の結果、同常務理事より、使途限定金である川上賞基金と学術集会繰入金収入を除く 2017 年度末の純繰越金は 9,397,578 円となり、2016 年度末から 409,153 円の増加となることが報告された。

松野監事より、「決算は適正に執行されていることを確認した」との監査報告があり、第 44 回学術集會の収支報告を含む 2017 年度の決算は満場一致で承認された。

3-2. 2018 年度見込、2019 年度予算 [審議事項]

続いて、同常務理事より、2018 年度収支見込及び 2019 年度予算について説明があった。2018 年度の収入に関して賛助会員会費の増収を、支出についてはほぼ予算通りを見込むことから収支差益として約 29 万円の黒字決算を見込むこと、使途限定金である川上賞基金と

学術集会繰入金を除く 2018 年度末の純繰越金見込み額は約 1 千万円となり、前年度末から約 60 円の増加を見込むとの報告があった。

2019 年度予算について、2018 年度の実績と見込みをベースに、収入においては学術集会特別会計繰入金収入として支出金額の返金（50 万円）の計上、支出においては日本内分泌学会への追加人件費支払を含む約 131 万円の計上の結果、当期収支差額は、約 1.4 万円の小幅赤字予算を予想しているとの報告があった。

以上の報告を受け、2018 年度決算見込および 2019 年度予算は満場一致で承認された。

4. 定款改正の件：賛助会員の権利について [審議事項]

前日の理事会において承認されている賛助会員の権利明確化に向けた下記の定款の改正と規則の策定について、理事長より報告され、満場一致で承認された。

定款：改正（新）	定款：現行（旧）
<p>【日本神経内分泌学会定款】 （会員） 第 9 条 賛助会員は本会の目的に賛同し、本会の事業を支援する賛助会費を納入した個人または団体である。</p> <p>2. 賛助会員の権利は別途定める。</p>	<p>【日本神経内分泌学会定款】 （会員） 第 9 条 賛助会員は本会の目的に賛同し、本会の事業を支援する賛助会費を納入した個人または団体である。</p>

「賛助会員の権利に関する規則」を以下のように定める。

（賛助会員の権利）第 1 条

本会の定款第 9 条に定める賛助会員の権利を下記の通りとする。

賛助会員は、年度学術集会のプログラム・抄録集の提供、その他学会の諸活動に関する情報の提供を受けることができる。

また、賛助額に応じて学術集会における参加費の優遇を受けることができる。

5. 2018 年度名誉会員、功労評議員、評議員再任、新評議員の件 [審議事項]

5-1. 名誉会員推薦 [審議事項]

小澤会長（庶務常務理事）より、前日の理事会で承認されている名誉会員の選考について、寒川 賢治 功労評議員（国立循環器病研究センター研究所所長）、中尾 一和 功労評議員（京都大学大学院医学研究科メディカルイノベーションセンター教授）を名誉会員として推薦したいとの報告があり、満場一致で承認された。

5-2. 功労評議員推薦 [審議事項]

同会長より、前日の理事会で承認されている功労評議員の選考について、河田 光博 理事（佛教大学保健医療技術学部教授）、島津 章 理事（独立行政法人国立病院機構京都医療 C 臨床研究 C 長）、庄司 優 評議員（明治薬科大学薬効学教室教授）、塚田 俊彦 評議員（介護老人保健施設平成の森施設長）、東條 克能 評議員（東京慈恵会医科大学附属柏病院院長）を功労評議員として推薦したいとの報告があり、満場一致で承認された。

5-3. 評議員再任 [審議事項]

同会長より、前日の理事会で承認されている評議員の再任について報告があり、以下の 17 名の再任（任期：2018 年総会日～2022 年総会日）が満場一致で承認された。

有安 宏之	岩崎 泰正	小川 園子	尾仲 達史	菊水 健史
坂本 浩隆	杉原 仁	高橋 和広	塚原 伸治	東村 博子
三川原 健	橋本 貢士	福岡 秀規	松田 賢一	眞野 あすか
山内 直子	山田 俊児			

5-4. 新評議員推薦 [審議事項]

同会長より、前日の理事会で承認されている新評議員の推薦について報告があり、以下の13名全員の就任が満場一致で承認された。

伊藤 禎浩	名古屋大学大学院医学研究科循環器・腎臓・糖尿病先進診療システム学寄附講座	臨床分野
岩田 衣世	日本医科大学大学院医学研究科解剖学・神経生物学分野	基礎分野
小谷 仁人	静岡県立総合病院糖尿病・内分泌内科	臨床分野
後藤 資実	名古屋大学大学院医学系研究科糖尿病・内分泌内科学	臨床分野
近藤 保彦	帝京科学大学生命環境学部アニマルサイエンス学科	基礎分野
須賀 英隆	名古屋大学大学院医学研究科糖尿病・内分泌内科学	臨床分野
坂野 僚一	名古屋大学総合保健体育科学センター	臨床分野
肥後 心平	日本医科大学大学院医学研究科解剖学・神経生物学分野	基礎分野
藤原 研	自治医科大学医学部解剖学講座組織学部門	基礎分野
堀口 幸太郎	杏林大学保健学部	基礎分野
松田 二子	東京大学大学院農学生命科学研究科 獣医学専攻	基礎分野
松脇 貴志	東京大学大学院農学生命科学研究科 獣医生理学教室	基礎分野
吉田 彩舟	東京慈恵会医科大学大学生化学講座	基礎分野

6. 2018年度特別功労賞、学会賞、川上賞、若手研究助成金、若手研究奨励賞(YIA)、臨床神経内分泌優秀賞について [審議/報告事項]

6-1. 特別功労賞 [審議事項]

小澤会長（庶務常務理事）より、選考委員会の審査、答申を受けて本年4月26日の理事会で審議した結果、橋本 浩三 名誉会員（高知大学名誉教授、まび記念病院内科）、高野 加寿恵 名誉会員（東京女子医科大学名誉教授、鎮目記念クリニック）の2名を選出したいとの提案があり、満場一致で承認された。

6-2. 学会賞 [報告事項]

同会長より、選考委員会の審査、答申を受けて本年4月26日理事会で審議した結果、中里 雅光 理事長（宮崎大学医学部内科学講座神経呼吸内分泌代謝学分野教授）を受賞者に決定したとの報告があった。

6-3. 川上賞 [報告事項]

上田副理事長より、選考委員会の審査、答申を受けて本年4月26日の理事会で審議した結果、須賀 英隆 会員（名古屋大学大学院医学研究科糖尿病・内分泌内科学）を受賞者に決定したとの報告があった。

6-4. 若手研究助成金 [報告事項]

小澤会長（庶務常務理事）より、選考委員会の審査、答申を受けて本年4月26日の理事会で審議した結果、高浪 景子 会員（国立遺伝学研究所マウス開発研究室）を受賞者に決定したとの報告があった。

6-5. 若手研究奨励賞 [報告事項]

同会長より、5名の応募があり、本日午前の口演審査とその後の選考委員会での厳正なる審査を経て、越智 拓海 会員（岡山大学理学部臨海実験所）、加納 麻弓子 会員（名古屋大学大学院医学系研究科糖尿病・内分泌内科学）、佐越 祥子 会員（筑波大学行動神経内分泌学研究室）の3名を受賞者に決定したことが報告された。

6-6. 臨床神経内分泌優秀賞 [報告事項]

同会長より、5名の応募があり、本学術集会2日目の発表審査を経て受賞者が決定され、

表彰されることが報告された。

7. 第 46/47 回（2019/2020 年度）学術集会会長の件 [審議事項]

中里理事長より、急逝された前多会長に代って第 46 回（2019 年度）会長に松野 彰 監事を、第 47 回（2020 年度）会長を西 真弓 国際・広報理事を推薦したいとの提案があり、満場一致で承認された。

8. 第 46 回（2019 年度）学術集会の準備状況 [報告事項]

松野会長（監事）より、ご挨拶に続き、来年度学術集会の会期として来年 10 月 25 日～26 日、会場として東京大学弥生講堂、メインテーマを「生命現象に迫る、神経内分泌学の未来」とすること、特別講演、教育講演、シンポジウム等を現在、調整・交渉中であることが報告された。

9. その他 [報告事項]

9-1. ICN2018 の報告

上田副理事長より、カナダで開催された第 8 回国際神経内分泌学会議（International Congress of Neuroendocrinology (ICN2018 : 2018 年 7 月 15～18 日、トロント)の概要が報告された。4 年後の ICN2022 は 8 月にイギリスのグラスゴーで開催されることも併せて報告された。

9-2. 脳科連評議員会の報告

同副理事長より、2018 年 6 月 8 日に開催された脳科連評議員会について、第 4 期役員を選出、加盟学会数（28 学会）・会員総数（96,000 名）等の概要が報告された。

9-3. e-Newsletter (No. 25) 発刊に向けた予告

同副理事長より、学会ホームページ上へ Web 掲載される会誌の e-Newsletter の今年度号（第 25 号）を本年 12 月に発刊予定であること、ウェブサイトへの掲載完了をメールにて学会事務局から会員に知らせること、が報告された。

9-4. その他

同副理事長より、学会の更なる活性化と若手会員の活躍の場拡大に向け、新たに「若手の会」を組織すること、「国際化ワーキンググループ」を立ち上げることが昨日の理事会で承認され、早速、活動を開始したい旨の報告があった。

中里理事長より、第 95 回（2022 年度）日本内分泌学会学術総会会長として、本学会から、有馬 寛 会計常務理事を日本内分泌学会に推薦したことが報告された。

最後に、中里先生からの理事長退任のご挨拶、島津先生からの理事退任のご挨拶、第 47 回学術集会会長、西先生のご挨拶、があった。また、中里理事長より来年度からの学会事務局主担当者の交代（岩木から中江へ）が報告され、閉会した。

以上
(理事長・副理事長・常務理事校閲済)